

病院だより

☎ 市民病院医事課
☎ 43-2511(代表)

診療体制の変更について

広報ふくろい3月15日号でもお知らせしましたが、4月から市民病院の診療体制が変更となりました。

呼吸器内科：常勤医師が不在となったため、当分の間、入院・外来ともに診療が休止となりました。これに伴い、禁煙外来も休止します。

泌尿器科：泌尿器科の外来診療日が、これまでの月・水曜日から、水曜日・日となりました。



市民の皆さんには、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解をお願いいたします。

小児科：県立こども病院医師の外来診療日が、これまでの木・金曜日から水・金曜日の2日間に変更になりました。また、5月から木曜日が、休診となります。

袋井市民病院の常勤医師数 (平成20年4月1日現在)

診療科目	人数
一般内科	1人
消化器科	4人
循環器科	4人
血液内科	1人
内分泌代謝内科	1人
腎内科	2人
神経内科	1人
放射線科	1人
一般外科	4人
血管外科	1人
整形外科	6人
脳神経外科	3人
皮膚科	1人
眼科	1人
耳鼻いんこう科	1人
歯科口腔外科	2人
麻酔科	1人
計	35人

この他に非常勤医師も診療にあたっています。



Let's Enjoy EcoLife

～ 3R活動を広げ、循環型社会を作ろう～

☎ 環境政策課環境企画係 ☎ 44-3135

循環型社会

これまで私たち人間は、たくさんの資源を使って物を作り、使い、そして捨てながら、便利で快適な生活を送ってきました。

しかし、資源には限りがあり、ごみを捨てる場所にも限りがあります。

資源や物を大切に使用したり、再資源化したりすることで、ごみとなる物を極力減らし、資源が「製品製造

使用 廃棄」で終わってしまつては、なく、

「製品製造 使用 再資源化 製品製造」と

回る「循環型社会」を作っていくことが必要です。



3R (スリーアール)

3Rは、循環型社会を作っていくための基本的な考え方で、次の順番で実行することが大切だといわれています。

- Reduce (リデュース) 「減らす」…ごみを減らすこと
- Reuse (リユース) 「再利用する」…繰り返し使うこと
- Recycle (リサイクル) 「再利用する」…資源化して再利用すること

また、3Rに次の「」を加えた4R、5R、6Rという活動もあります。

- Refuse (リフューズ) 「断る」…余分な包装を断ること
- Repair (リペア) 「修理する」…捨てずに、修理して使うこと
- Refine (リファイン) 「分ける」…ごみを分別して捨てること

3Rは、買う人だけでなく、製品などを作る人、売人が協力しあって実現することができます。

作る側は製品の省資源化やリユース、リサイクルしやすい製品作りを心掛け、売る側は余分な包装をしないなどの配慮をし、買う側はそのように配慮された物やお店を選択することで、3Rは社会全体で推進されていきます。

限りある資源を大切に使い、美しい地球を守るため、3R活動で循環型社会を作りましょう。